熊本市中央区本荘１丁目１番１号 医学部附属病院 守衛室	建物	263,204	—	263,204
熊本市中央区本荘１丁目１番１号 医学部附属病院 第６病棟西側渡廊下	建物	9,613,361	8,652,023	961,338
熊本市中央区本荘１丁目１番１号 医学部附属病院 渡り廊下	建物	29,379,315	29,379,315	—
合　　計		42,227,376	38,031,338	4,196,038

⑷　回収可能サービス価額の算定方法等

資産の使用実績が著しく低下していることにより減損を認識しているため、回収可能サービス価額として使用価値相当額を採用しております。

使用価値相当額については、当該資産の帳簿価額に、当該資産につき使用が想定されていない部分（使用しないという決定を行った部分を含む。）以外の部分の割合を乗じて算出した価額を用いております。

Ⅶ．金融商品の時価等

１．金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については預金、国債、地方債及び政府保証債等に限定し、資金調達については国立大学財務・経営センターからの借入れに限定しております。

資金運用にあたっては国立大学法人法第35条が準用する独立行政法人通則法第47条の規定に基づき行っております。なお、公債、社債及び株式等は保有しておりません。また、未収附属病院収入は、債権管理規則に沿ってリスク管理を行っております。

国立大学財務・経営センター債務負担金及び長期借入金の使途は附属病院の整備資金であり、文部科学大臣の事前承認に基づいて借入れを実施しております。

２．金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

（単位：円）

	貸借対照表計上額（＊１）	時価（＊１）	差額（＊１）
⑴　有価証券			
満期保有目的債券	3,000,000,000	3,000,000,000	—
⑵　現金及び預金	12,954,800,941	12,954,800,941	—
⑶　未収附属病院収入	4,378,928,419		
徴収不能引当金（＊２）	△　16,790,000		
	4,362,138,419	4,362,138,419	—
⑷　国立大学財務・経営センター債務負担金（＊３）	(10,035,084,925)	(10,416,519,463)	(381,434,538)
⑸　長期借入金（＊３）	(20,781,998,000)	(21,968,430,378)	(1,186,432,378)
⑹　ＰＦＩ債務（＊４）	(2,413,517,224)	(2,522,404,422)	(108,887,198)
⑺　リース債務（＊５）	(1,581,144,123)	(1,591,379,348)	(10,235,225)
⑻　未払金	(6,792,317,485)	(6,792,317,485)	—

（＊１）負債に計上されているものについては、（　）で示しております。

（＊２）未収附属病院収入に過去の貸倒実績により見積もった徴収不能引当金を控除しております。

（＊３）一年以内返済予定のものを含んでおります。

（＊４）長期ＰＦＩ債務及び短期ＰＦＩ債務の合計額であります。

（＊５）長期リース債務及び短期リース債務の合計額であります。

㈱　金融商品の時価の算定方法

⑴　有価証券、⑵　現金及び預金及び⑶　未収附属病院収入

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

⑷　国立大学財務・経営センター債務負担金、⑸　長期借入金、⑹　ＰＦＩ債務及び⑺　リース債務

これらの時価については、元利金の合計額を新規に同様に借入、ＰＦＩによる施設整備又はリース取引を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法により算定しております。

⑻　未払金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

Ⅷ．資産除去債務関係

１．資産除去債務の概要

石綿障害予防規則等の規定に基づく建物のアスベスト除去義務、特定製品に係るフロン類の改修及び破壊の実施の確保等に関する法律に基づくフロン除去義務及び、放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律の規定に基づく放射性同位元素等を使用している建物の放射線の除去義務であります。

２．資産除去債務の金額の算定方法

使用見込期間を取得から12年～48年と見積り、割引率は、1.55％～2.30％を使用して資産除去債務の金額を計算しております。

３．当事業年度における当該資産除去債務の総額の増減

期首残高	29,065,356円
有形固定資産の取得に伴う増加額	—円
時の経過による調整額	626,738円
資産除去債務の履行による減少額	—円
その他の増減額（△は減少）	36,951円
期末残高	29,729,045円

Ⅸ．重要な債務負担行為

１．ＰＦＩ事業

（単位：円）

件　　名	契約金額	うち翌期以降支払額	備考
熊本大学（本荘）発生医学研究センター施設整備事業	2,264,126,143	872,300,370	
熊本大学（黒髪南）工学部他校舎改修施設整備等事業	5,038,008,635	2,192,931,053	